

第1 事業報告

令和6年度も、公益目的事業である農林水産祭事業（農林水産業及び農山漁村の振興発展のための表彰、普及及び消費者啓発事業）を行った。

I 農林水産祭事業

1 顕彰普及事業

(1) 優秀農林水産業者の選賞審査

令和6年度(第63回)農林水産祭参加表彰行事(277行事)において、農林水産大臣賞を受賞した7部門（農産・蚕糸、園芸、畜産、林産、水産、多角化経営及びむらづくり）の優秀な農林水産業者463点について、農林水産祭中央審査委員会(以下「中央審査委員会」という。)(会長：伊藤房雄（東北大学大学院農学研究科教授）)において書類審査及び現地調査が行われ、7部門21点の優れた技術・経営等に天皇杯、内閣総理大臣賞、日本農林漁業振興会会長賞と併せて、女性の活躍として内閣総理大臣賞及び日本農林漁業振興会会長賞の受賞者(以下「三賞受賞者」という。)を選定した。表彰事業開始以来の農林水産大臣賞総点数は、34,497点となった。

なお、選賞審査に当たり、中央審査委員会総会、主査等会議及び7分科会を次のとおり開催した。

(参考1) 分科会名、主査氏名及び所属・職名

分科会名	主査氏名	所属・職名
経 営 (多角化経営兼任)	宮武 恭一	(国研) 農研機構 本部農業経営戦略部長
農 産 ・ 蚕 糸	中谷 誠	(国研) 農研機構 副理事長
園 芸	檜村 芳記	(国研) 農研機構 生物系特定産業技術研究支援センター研究開発監
畜 産	栗原 光規	(国研) 農研機構本部 みどり戦略・スマート農業推進室顧問
林 産	田中 浩	(公財) 国際緑化推進センター技術顧問
水 産	神山 孝史	(国研) 水産研究・教育機構 研究戦略部 参与
む ら づ く り	市田 知子	明治大学農学部 専任教授

注) 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構は(国研) 農研機構と表示

(※所属・職名は、令和6年7月1日現在)

① 第1回総会、主査等会議

期 日 令和6年7月1日(月)
場 所 農林水産省三番町共用会議所
議 題 ア 会長の選任について
イ 専門委員の委嘱について
ウ 分科会の編成及び主査の指名について
エ 審査日程について
オ その他

※ 主査等会議は、総会終了後開催し、①分科会主査の役割等、②分科会

の運営及び審査上の留意点。

② 第2回総会、主査等会議

期 日 令和6年10月1日（火）

場 所 農林水産省第2特別会議室

議 題 天皇杯等選賞審査部門別報告及び選賞決定について

※ 主査等会議は、総会終了後開催し、①審査に当たって問題となった事項、②その他について報告・協議。

③ 分科会（分科会毎に各2回開催）

期 日 令和6年7月～9月

場 所 農林水産省内会議室及びWeb形式

議 題 各部門の天皇杯等三賞候補の選定等について

（参考2）各分科会開催状況及び現地調査地

分科会名	分科会開催月日	現地調査地
経 営 （多角化経営） （女性の活躍）	第1回 7月 5日 第2回 9月10日	宮城、長野（2ヶ所） 女性の活躍：岡山、 熊本
農 産 ・ 蚕 糸	第1回 7月11日 第2回 9月 3日	滋賀、佐賀、熊本
園 芸	第1回 7月24日 第2回 8月29日	福島、愛知、岡山
畜 産	第1回 7月12日 第2回 8月29日	山形、群馬、広島
林 産	第1回 7月23日 第2回 8月28日	北海道、神奈川、 静岡
水 産	第1回 7月12日 第2回 9月 2日	北海道、山口、長崎
む ら づ く り	第1回 7月31日 第2回 9月 3日	青森、茨城、島根

（参考3）令和6年度 三賞受賞者一覧

区 分	部 門 別	受 賞 者 名
天 皇 杯	農産・蚕糸	(株)イカリファーム 代表 井狩 篤士
	園 芸	J A会津よつば昭和かすみ草部会 代表 立川 幸一
	畜 産	(株)蔵王ファーム 代表 高橋 勝幸
	林 産	(株)T-FORESTRY 代表 辻村 百樹

	水 産	中辻 清貴
	多角化経営	(株) なかひら農場 代表 中平 義則
	むらづくり	えーひだカンパニー(株) 代表 川上 義則
内閣総理 大臣 賞	農産・蚕糸	農事組合法人秋津宮農組合 代表 上田 徳行
	園 芸	山田 裕也
	畜 産	須藤 晃* 須藤 淳子*
	林 産	惣田 政宏
	水 産	(株) 天洋丸 代表 竹下 千代太
	多角化経営	(有) 川口グリーンセンター 代表 白鳥 正文
	むらづくり	中泊町農産物加工販売施設出荷者 協議会 代表 田中 恵津子
	女性の活躍	(株) みっちやん工房 代表 光永 カオリ
日本農林 漁業振興 会会長賞	農産・蚕糸	三根 孝之
	園 芸	JA岡山加茂川ぶどう部会 代表 瀬尾 和弘
	畜 産	広島県酪農業協同組合 代表 温泉川 寛明
	林 産	山田 芳朗
	水 産	(有) 三好蒲鉾 代表 三好 忠之
	多角化経営	(株) かまくらや 代表 藤本 孝介
	むらづくり	特定非営利活動法人アグリやさと 代表 柴山 進
	女性の活躍	(株) 穂々笑ファーム 代表 堀内 由希子

(注) 受賞者名欄の*印は、夫婦連名による受賞を示す。

(2) 農林水産祭式典等

① 式典

令和6年度(第63回)農林水産祭式典を11月23日(土)に明治神宮会館において開催した。

式典は、三賞受賞者、農林水産大臣賞受賞者、農林水産省幹部、中央・地方の農林水産関係者等約650名が参列した。

江藤拓農林水産大臣の主催者挨拶の後、生産者を代表し 農産・蚕糸部門天皇杯受賞者株式会社イカリファーム代表井狩篤士氏が、消費者を代表して、明治神宮総代 岩沙弘道氏が、それぞれ収穫感謝の言葉を述べた。

次に、伊藤房雄農林水産祭中央審査委員会会長による天皇杯等三賞の選賞審査報告の後、天皇杯は 江藤拓農林水産大臣から表彰状が、林良博日本農林漁業振興会会長から天皇杯が授与された。内閣総理大臣賞は江藤拓農林水産大臣から、日本農林漁業振興会会長賞は林良博会長から、それぞれ授与された。

引き続き、内閣総理大臣からのメッセージを紹介、続いて、額賀福志郎衆議院議長及び関口昌一参議院議長からの祝電を披露した。

また、式典会場 1 階ロビーにおいて、三賞受賞者を写真パネルで紹介するとともに、農林水産大臣賞の都道府県別受賞者名をパネルで展示し紹介した。

② 大臣懇談会

前年と同様に参加者を三賞受賞者、農林水産大臣ほか農林水産省幹部、本会会長及び理事長に限定し開催した。

まず、滝波宏文農林水産副大臣から受賞者に対して挨拶をいただいた。その後三賞受賞者を代表して各部門の天皇杯受賞者から受賞のお礼や今後の抱負等についてお話があり、その後、江藤拓農林水産大臣から受賞者に対して挨拶をいただいた。

(3) 天皇皇后両陛下への拝謁、業績説明及び皇居特別参観

天皇皇后両陛下への拝謁、業績説明

令和 7 年 1 月 27 日 (月)、天皇杯受賞者が、皇居宮殿 (北溜) において天皇皇后両陛下に拝謁し、受賞者の代表としてむらづくり部門えーひだカンパニー (株) 代表川上義則氏から天皇杯受賞に対するお礼言上を行い、その後、受賞者それぞれが業績について天皇皇后両陛下へのご説明を行った。

なお、部門毎に受賞者及び同伴者と伊藤房雄中央審査委員会会長、堺田輝也農林水産省大臣官房技術総括審議官、望月文書課長、島津技術政策情報分析官、小栗常務理事の 5 名が同伴した。

また、拝謁に先立って宮内庁担当官の案内により、皇居特別参観が行われ、バスと徒歩で宮殿、中庭、二重橋、賢所、生物学御研究所 (水田)、紅葉山御養蚕所等を参観した。

(4) 優秀農林水産業者に係るシンポジウム

天皇杯受賞者等の優れた技術・経営及び優良なむらづくりの事例の業績を発表し、その業績を普及するため、シンポジウム (トップリーダー発表会) を開催している。

本年度は、天皇杯受賞者の優れた農林水産業の経営・技術の取組の紹介として、次のとおり実施した。

- ① 令和 6 年 5 月 17 日 (金)、東京都中央区紙パルプ会館フェニックスホールにおいて、令和 5 年度多角化経営部門で天皇杯を受賞した馬路村農業協同組合の業績を取り上げて、【香りの強いユズの特徴をいかした先駆的な 6 次産業化の実

施】をテーマに約 100 名(内 web 参加者 50 名)の参加者の下開催し、納口るり子農林水産祭中央審査委員会経営分科会主査(筑波大学名誉教授)の選賞審査報告の後、馬路村農業協同組合代表理事専務 木下彰二氏による業績発表を行った。

また、納口るり子氏をコーディネーターとして、業績発表者並びにコメンテーターとして、西山未真 農林水産祭中央審査委員会経営分科会専門委員(宇都宮大学農学部教授)、山田敏之同専門委員(こと京都株式会社代表取締役)、中野和彦 高知県中央西農業振興センター農業改良普及課専門員による意見交換、参加者との質疑応答を行った。

- ② 令和 7 年 2 月 19 日(水)、島根県安来市において、令和 6 年度むらづくり部門で天皇杯を受賞したえーひだカンパニー株式会社の業績を取り上げて、【88 のアイデア実現を目指して、「え〜ひだ」を創るカンパニー】をテーマに約 220 名(内 web 参加者 80 名)の参加者の下開催し、市田知子農林水産祭中央審査委員会むらづくり分科会主査(明治大学農学部専任教授)による選賞審査報告の後、田邊裕子・野尻ちさとえーひだカンパニー株式会社取締役による業績発表を行った。

また、市田知子氏をコーディネーターとして、業績発表者並びにコメンテーターとして、畠山智之農林水産祭中央審査委員会むらづくり分科会委員(NHK 財団専門委員 元 NHK アナウンサー)、田中武夫安来市長、保永展利島根大学学術研究院農生命科学系准教授による意見交換、参加者との質疑応答を行った。

- ③ 令和 7 年 2 月 27 日(木)、滋賀県大津市において、令和 6 年度農産・蚕糸部門で天皇杯を受賞した株式会社イカリファームの業績を取り上げて、【「経営改善」の軌跡とパン用小麦の拡大に向けて】をテーマに約 120 名(内 web 参加者 40 名)の参加者の下開催し、中谷誠農林水産祭中央審査委員会農産・蚕糸分科会主査(農業・食品産業技術総合研究機構副理事長)による選賞審査報告の後、井狩篤士イカリファーム株式会社代表取締役、井狩史子同取締役による業績発表を行った。

また、中谷誠氏をコーディネーターとして、業績発表者並びにコメンテーターとして、宮武恭一農林水産祭中央審査委員会経営分科会主査(農業・食品産業技術総合研究機構本部農業経営戦略部長)、山屋謙二郎 トヨタ式農家改善 pro(滋賀県農業経営支援アドバイザー)、森野真滋賀県農政水産部みらいの農業振興課地域農業戦略室長による意見交換、参加者との質疑応答を行った。

(5) 優秀農林水産業者の業績等の普及啓発・広報宣伝

農林水産祭の趣旨及び農林水産業に係る優良事例の普及啓発を図るため、次のとおり幅広く普及啓発に努めた。

① 出版物による普及啓発

優秀農林水産業者の業績の普及を図るため、三賞受賞者の業績に係る出版物「農林水産祭受賞者の業績(技術と経営)」(500 部)、「栄えの受賞に輝く」(1,100

部)、「優秀農林水産業者に係るシンポジウム」(730 部)、農林水産祭事業を写真等で紹介する「農林水産祭(クローズアップ)」(10,000 部)を作成し、関係者に配布した。

② ホームページによる広報・宣伝

農林水産祭及び三賞受賞者の業績及びシンポジウムの概要等について、農林水産省及び本会ホームページ等で広報・宣伝を行った。

2 啓発事業

令和6年度実りのフェスティバルは、農林水産業と食に対する国民の理解と認識を深めるとともに農林水産物の消費拡大等に資するため、11月1日(金)・2日(土)の2日間、東京都豊島区の池袋サンシャインシティにおいて開催した。

なお、2日間の来場者数は、約2万人であった。

(1) 皇室のご来臨

11月1日(金)、開場に先立ち、秋篠宮皇嗣同妃両殿下のご来臨を賜り、武村展英 農林水産副大臣等のご案内により、天皇杯コーナー、政府特別展示コーナー(注1)、都道府県地域農林水産展コーナー(注2)、農林水産関係団体コーナー(注3)をご視察頂いた。

(注1) 政府特別展示コーナー : 農村振興局・都市農村交流課
林野庁・森林利用課

(注2) 都道府県地域農林水産展コーナー : 福井県、愛知県、山口県、香川県、
山梨県、新潟県、北海道、福岡県、
長崎県
計9道県

(注3) 農林水産関係団体コーナー : 公益財団法人中央果実協会、
一般社団法人全国農業協同組合中央会
(JAひろば)

(2) 三賞受賞者の紹介展示及び政府特別展示コーナー等

① 「三賞受賞者コーナー」では、天皇杯受賞者の業績概要と、内閣総理大臣賞受賞者及び日本農林漁業振興会会長賞受賞者を、写真パネルで紹介した。

② 政府特別展示コーナーでは、

- ・ みどりの食料システム戦略の実現に向けて、生産者の環境負荷低減の取組の「見える化」に注目してみよう！
- ・ JASってなんだろう
- ・ 農林水産統計に見る日本の農林漁業の姿
- ・ FAMICって何？～畑から食卓までの科学～
- ・ 植物防疫所の紹介

- ・ 動物検疫所の紹介
- ・ お米の魅力に迫る！
- ～食べて！見て！知って！ 米・米粉をおいしく食べよう～
- ・ 有機農業を応援しよう！
- ・ 日本の食卓 改良と技術で守ります
- ～小さなタネから大きなウシまで～
- ・ 写真やVRを活用した施設紹介等
- ・ つなぐ棚田遺産
- ～日本の棚田と農山村の働き～
- ・ 鳥獣による農作物被害??
- ～最新の鳥獣被害対策やジビエを体感しよう！～
- ・ 日本の農業はすごい！
- ～農業遺産を応援しよう！～
- ・ 11月29日はノウフクの日
- ～「農業」と「福祉」がつながって日本を元気に！～
- ・ 「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」
- ～地域の活性化や所得向上に取り組んでいる農山漁村の優良事例！～
- ・ 実りをはぐくむ研究開発
- ・ 森林に関わり、森林を活かそう！
- ・ 木づかい運動でウッド・チェンジ！
- ・ 海の豊かさをいつまでも

等のテーマを掲げ、政府が行っている施策等をパネル、パンフレット、模型、映像等により分かり易く紹介した。

(3) 都道府県の出展コーナー

① 地域農林水産展コーナー

29道県参加の下、全国各地の「郷土特産農林水産物」の展示、販売、試飲・試食等を行った。

② 都道府県技術・経営普及展示コーナー

10道県が参加し、道県で開発した独自の新技術や特徴ある農林水産物について、実物、パネル、パンフレット等により展示・紹介した。

(4) 農林水産関係団体コーナー

10の農林水産関係団体の参加を得て、団体の業務に関する展示、実演、即売等を行った。

① JAひろば

「国消国産」を大枠のテーマとし、パネル&クイズ、並びに疑似乳搾り及びスムージーづくりを通じて農業を身近に感じていただく体験コーナー・展示を行った。

② 参加・体験型コーナー

家族ぐるみで参加し楽しめるイベントとして、公益社団法人全国乗馬倶楽部

振興協会による「ポニーの体験乗馬」を行った。また、農畜産物の一つとしてジャンボうさぎ(秋田県美郷町)を展示し、ふれあい体験を行った。

③ その他

各農林水産関係団体では、来場者が参加できる体験コーナー、クイズ、試飲・試食が楽しめるコーナー、各種展示等を行った。

(5) その他

御当地キャラ、キャンペーンガール等とのふれあい及び撮影会を行った。

(6) 広報・宣伝

実りのフェスティバルについて、本会ホームページへの掲載のほか実りのフェスティバル会場周辺のＪＲ駅等、都営さくらトラム（都営荒川線）車両内つり広告でポスターを掲示し周知に努めた。

また、都道府県、出展団体、関係省庁等、首都圏における農産物直売所・道の駅、都内アンテナショップ等にポスター、チラシを配布し広報・宣伝に努めた。

(7) 関連行事

農林水産祭を祝い、実りの喜びを分かち合うとの趣旨から、福祉施設への農林水産物の贈呈を、６道県及び２団体の協力を得て実施した。提供された農林水産物は、実りのフェスティバル終了後、東京善意銀行を通じて、都内の福祉施設へ贈呈された。

なお、令和６年１１月２日社会福祉法人東京都社会福祉協議会会長から本会に対し感謝状が贈られた。

Ⅱ 会 議

事業の円滑な推進を図るため、次の諸会議を開催した。

１ 農林水産祭実行委員会

農林水産祭実行委員会(会長：農林水産省大臣官房長)を次のとおり開催した。

開催日 令和６年５月２９日（水）

場 所 書面による

議 題 ア 農林水産祭全体計画(案)について

イ 農林水産祭実施スケジュール(案)について 等

２ 農林水産祭担当国会議

農林水産祭担当国会議として、次のとおり開催した。

(1) 第１回都道府県担当国会所

(2) 開催日 令和６年６月１４日（金）

場 所 農林水産省三番町共用会議所

議 題 ア 農林水産祭全体計画について

- イ 顕彰普及関係行事等について
- ウ 啓発関係行事について
- エ 農林水産祭参加表彰行事に係る手続き等について 等

(2) 実りのフェスティバル出展団体担当者会議

- 開催日 令和 6 年 9 月 17 日 (火)
- 場 所 サンシャインシティ会議室
- 議 題 ア 農林水産祭全体計画について
 - イ 実りのフェスティバルについて
 - ・会場配置等について
 - ・実りのフェスティバル出展に係る注意事項について 等

(3) 第 2 回都道府県担当者会議

- 開催日 令和 6 年 9 月 17 日 (火)
- 場 所 サンシャインシティ会議室
- 議 題 ア 顕彰普及関係行事について
 - ・天皇杯等三賞の決定の公表について
 - ・農林水産祭式典等について
 - ・優秀農林水産業者に係るシンポジウム実施計画(案)- イ 実りのフェスティバルについて
 - ・会場の配置等について
 - ・皇室視察スケジュール等について

3 評議員会

評議員会は、次のとおり開催した。

定時評議員会

- 開催日 令和 6 年 6 月 25 日 (火)
- 場 所 大手町 J A ビル 3 階 302 会議室
- 議 題 ア 令和 5 年度事業報告及び決算 (案) について
 - イ 理事及び監事の選任等 (案) について
 - ウ その他

4 理事会

理事会は、次のとおり 2 回開催した。

(1) 第 1 回

- 開催日 令和 6 年 5 月 22 日 (水)
- 場 所 大手町 J A ビル 3 階 302 会議室
- 議 題 ア 令和 5 年度事業報告及び決算 (案) について
 - イ 令和 6 年度定時評議員会の開催 (案) について
 - ウ 会長の委嘱 (案) について
 - エ 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について
 - オ 令和 5 年度における資産運用状況報告について
 - カ その他

(2) 第2回

開催日	令和7年3月25日(火)
場 所	大手町J Aビル3階 302会議室
議 題	ア 令和7年度事業計画及び収支予算(案)について イ 資金調達及び設備投資の見込み(案)について ウ 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について エ その他